

# ごじょうめ

町民憲章

教育を進め、文化の香り高い町をつくります

- 第11回 子どもの雪まつり ..... 2
- 町議会議員選挙説明会 ..... 3
- ふれあい広場 ..... 4
- カメラレポート ..... 5
- スポーツコーナー ..... 6
- お知らせコーナー ..... 7
- 野草のたのしみ ..... 8



ほら、こんなにじょうずにすべれるよ（恋地スキー場にて）

さあ、みんな外に出て遊びぼう!!  
スキー場にて  
遊びが残っているような気がする。雪は子どもたちを遊びの天才にする力を持っている。

冬は子どもたちを、雪遊びの世界にさそい出す。身の周りに様々な玩具があふれている現在、遊びにはこと欠かない。でも子どもたちは、丸めたり、踏みしめたり、扱い方によつていいくらでも自分たちの自由になる雪の魅力には、どんなに高価で精密な遊び道具も勝てないことを知つているだろうか。

スキー・やスケートも遊びとしてよりは、年々華やかなスポーツとして楽しまれるようになつてきてゐるが、雪遊びの原点に返つてみると、雪だるま、かまくら、迷い道、雪合戦……まだまだたくさん

## 雪遊び

ふるさと歳時記

No. 582

昭和63年（1988年）

2月 15日

（毎月1日・15日発行）

発行／五城目町

編集／文書広報課 ☎ 0188(52)2100代

印刷／五城目印刷 ☎ 0188(52)3531代

（広報紙中  
おあげします  
おあげしま  
める写真を欲しい方に  
）

# 第11回子どもの雪まつり 吹雪の中、1,300人がふれあう



なかなかうまく飛ばないな——（弓矢的当て競技）

五城目高校の皆さん協力してくださいました  
(白いジャンパーを着た皆さん)用意した1,200人分のダマコもちは  
あっという間になくなってしまいました

今年の冬は暖冬のため、昨年よりも雪が少なく、関係者を心配させましたが、当日は十分に雪が降り積もり、雪まつりには絶好のコンディション。子どもたちは、時折強く吹きつける雪をものともせず元気いっぱいの様子で、父兄たちの盛んな声援を受けながら相撲大会や、PK合戦、綱引きなどを楽しみました。今回初めて行われた「弓矢的当て競技」では、手が冷たくなってなかなか思うように矢を射ることができずに四苦八苦。

なかなかうまく飛ばないな——（弓矢的当て競技）  
中には弓矢の使い方がわからず、係員から指導を受けていた子も見られました。  
また、昼食の時間には、町の米消費地域活動推進員の協力により、参加者にダマコもちがふるまわれ、みんなフリー言いながらおいしいダメコもちに舌鼓を打つていきました。空腹と寒さのせいいもあってか、用意した千二百人分のダメコもちは、三十分もしないうちに全部なくなってしまった。

広場において、準備や記録などの協力をしてくださいました。五城目高校は「福祉教育モデル事業ボランティア活動協力校」として、地元や隣接町村の福祉事業、あるいは青少年健全育成事業などに参加協力しており、これまでにも、本町の老人ホーム（森山荘）や、井川町の桐ヶ丘療護園の慰問、馬場目川河川のクリーニングアップ、雀館公園の清掃などを実行しています。町では、皆さんのご協力にたいへん感謝していました。



はっけよい、のこった（相撲大会）

”子どもの心身を鍛え、何事にも負けない強くたくましい精神を育もう”と始めた「子どもの雪まつり」は今年で十一回目を数え、二月七日、会場の恋地スキー場には、町内の子どもたちや父兄など約千三百人が集まり、冬の楽しいひとときを過しました。



# ふれ あい 広場

—若い頃の思い出は

おじいさん  
おばあさん、こんにちは

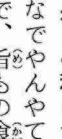
西野 佐藤ヨミさん(93歳)

西野の佐藤ヨミさんは、明治二十七年五月二十日生まれの九十三歳になるおばあさんです。

今でも針仕事が楽しみという元気なヨミおばあさんを自宅に訪ね、お話を伺いました。

—食べ物は何か好きですか  
なんだな、餅一番好きだな。特につゆ  
こ餅だば大好きだ。あと、飯は三度三  
度、茶わんで半分食てる。おかげは、  
いがの塩辛だの、いしゃじやの塩辛だ  
の、ぼだんこ(塩鮭)だの、しょっぺ  
もの好きだ。そえさ、おつゆど柔けぐ  
煮だ浸しあればあどえな。肉どが魚は  
あんまり食ねえ。腹八分目でえな。

お家がんのかぎりで聞こへぬ無

一長生きの秘けつは  
皆んなでやんやて言  
つてけで、旨もの食へ  
でける。黙つても口ち  
さ合うもの作つてけだ  
り買つてけるがらだな。  
  
と、心臓の筋肉が  
なります。この筋  
肉で、症状として  
部あたりに、絞  
な、圧迫するよ  
うな痛みがお

は起きで、顔洗って、八時頃皆してコーヒーも飲  
ーブのそばさ横なつたり  
がだ寝れば起きで針仕事  
つたり、どんぶぐの衿取  
きやだりして。晩げ  
は、飯食は八時が九時  
まで起きでる。

町村がら嫁なつてきただも、見合いも  
何もねえして、こごさ来るまでなんただ  
人だが顔わがらねえがつたな。  
樂しがつた事てば、友達三人で西野の  
神社さ千羽鶴奉納すどて、集まつて話し  
こしながら鶴折つた時一番樂しがつたな。

心臟病

成人病予防

# 脳卒中

冠状動脈のどこかが動脈硬化やその他の原因でつまつましまうと、それより末端には血液が流れなくなり、このため心筋の一部が壊れて死滅してしまいます。これが心筋梗塞です。心筋梗塞がおこると狭心症のときのような胸痛がもつと激しくなり、持続の時間も長くなります。

重いと半身  
となります

ます。頭痛がある場合があります。嘔吐が特徴的で、脳梗塞の原因となる脳血栓と、脳の血管が詰まることで発症します。

。のまひや昏睡状態

がひどく、恶心、ですが、意識障害もあります。

冠状動脈がけいれんをおこしたり、動脈硬化をおこしたりして血液の流れがとだえて、心臓の筋肉が酸素不足となります。この状態が狭心症で、症状としては、胸の中南部あたりに、絞めつけるような、圧迫するような、灼けような痛みがおこります。

大の原因として  
仕事中や入  
おこります  
を訴えて、  
少なくあり  
くも膜下  
脳の表

考えられています。浴中など活動時に、半身まひや頭痛。意識を失うこともあります。出血

肉に酸素などの栄養分を送っている冠状動脈の血液の流れが悪くなり、そのために心筋が酸素不足になつた状態です。その代表的なもののは狭心症と心筋梗塞です。

も手足の自由がきかなくなったり、舌がもつれたりして日常生活に支障をきたすことがあります。

脳卒中の主なものは、次の三つです。

**脳出血**

脳の細い血管が破れて出血をおこすもので、高血圧が最も多くなります。

114

日常生活での  
注意10ポイント

## —みごとな筆づかい—

### 馬川地区書道教室

馬川地区書道教室が、1月31日、馬川地区公民館において開催されました。

この書道教室は、地域の子どもたちに書道の楽しさを知ってもらおうと公民館事業の一環として行われているもので、今年で3回目。

当日は、25人が参加し「まつ」「ゆめ」「希望」などの課題を取り組んでいました。参加者のほとんどが、書道を習っているだけあって、みごとな筆づかいをみせていました。

書き上った作品は、指導者の館岡晃さん（下高崎）や小玉館長らが審査。全てに賞がつけられ、硯やノートなどの賞品が贈られました。



豆をぶつけられ、逃げまどうチビッコおにさんたち

## —ヨイショ、ヨイショ—

### 新里町子どももちつき大会

新里町は、町が誕生してから10年になりますが、7年前から「子どももちつき大会」を開催しています。

当日は、朝から父兄たちが準備に取りかかり、前日から用意していた8升のもち米を順々にふかし始めました。子どもたちは、その間、「南極犬タロ」や「アラレちゃん」などの16ミリ映画を鑑賞。

もちつきは11時から始まり、参加した約20人の子どもたちが順番にもちをつきました。最初は元気いっぱいの子どもも、きねの重さや、もちのねばりにへとへと。その後、つき上ったものは、お母さんたちによってごまもち、きな粉もち、あんこもち、つゆこもちにされ、みんなおいしそうに食べていました。中でもつゆこもちは大好評で、6杯もおかわりする男の子もいました。

## 渡辺裕子ショーヒ 天童温泉の旅

- 費 用 / 16,000円(1泊2日)
- 期 間 / 3月1日~3月21日(毎日出発)
- 募 集 人 員 / 各班300名

**秋田中央観光社**

秋田中央交通(株)五城目営業所 ☎ 52-2110代

## カメラレポート



みごとな筆づかいを見せる子どもたち

## 鬼は外、福は内

### 五城目幼稚園豆まき大会

五城目幼稚園（今村房蔵園長、園児数91名）では、2月3日の節分の日に、豆まき大会が行われました。

この行事には、6年前から五城目警察署の署員も参加し手伝いしてくれています。

かみしもを付けて年男に扮した今村園長とおまわりさんが「鬼は外、福は内、天に花咲き、地に実なれ」と大きな声で豆をまき始めると、この日のために作った鬼の面などをかぶった園児たちは、キャーキー言いながら遊戯場から廊下へと逃げていました。

この後、交通安全のアニメの映画も上映され、豆まき大会を終えました。



元気いっぱいにもちつきをする子どもたち

## 水道工事

凍結修理も承ります。

五城目町指定水道工事店・指定浄化槽工事店

**八柳工務店**

代表 八柳莊平

五城目町大川大川字西屋布84-1 ☎ 0188-75-2559



## 町民スキー大会

悪天候の中40人が参加

町民スキー大会は、二月七日、恋地スキー場で行われました。当日は、あいにくの吹雪模様の天気でしたが、約四十人のスキーヤーが参加し、豪快な滑りを見せていました。

(大回転)

▽壮年の部	①佐藤幸男	34秒55
▽青年の部	②荒川祥一郎	34秒55
▽成年の部	③佐々木照雄	34秒55

▽青年の部	①小玉久隆	34秒84
▽成年の部	②栗山新	34秒84
▽青年の部	③伊藤敏和	34秒84

▽成年の部

①小玉久隆

27秒93

③栗山 新

39秒16

③伊藤敏和

39秒16

③佐々木英将

</div





## トキソウ

松浦修作  
(小池町)

自然で見るよりも、鉢に植え、座右において観賞したい。野生ランにトキソウがある。国際保護鳥の「朱鷺」の羽色をおもわせる淡桃色の花は、やや上向きかげんに半開きに咲き、野趣と清楚の趣がみごとに調和している。

このあたりでは、先号で述

べたサワランと混生しているところもあるが、サワランは比較的高地の湿原に多く、トキソウは低山性である。近くでも日当りのよい湿原に何ヵ所かの自生地があり、モウセンゴケ、カキラン、ミズチドリなどと共に生している。

トキソウは野草ブームになる以前から、サギソウと共に作られ、観賞されてきた一般的で人気のある花である。美しい花であるため、開花時期になると、つい採られてしまふ運命にあるのだろうか、この草も乱獲されている。

白花種もあるが、このほう花が小さく見ばえがない。

トキソウは自然の自生は比較的小ないが人工繁殖したものが豊富に市販されているので、休眠期の3月頃まで買いたい。春の芽出しは、外の山草よりもおくれるので、氣をもませるが、出芽したときは急速に成長して、開花期は6月頃。用土は、ミズゴケ単用で長くのびた根は二、三節に切って植える。良く日当たり、病害虫の予防につとめる。

## 野草のたのしみ

(22)

善意  
(敬称略)預善意銀託者行  
(敬称略)森山莊に  
寄せられた善意  
(敬称略)

△町に寄贈

・一月二十日

消防用ホース二本

下山内町内会(一本)

二月六日 上山内町内会(一本)

消防用ホース一本

下樋口町内会

・一月二十六日

二万円 館町 畠山昭男

(亡父庄三郎様の香典返しとして)

三万三千五百十二円

館町 佐藤 貢

(亡父長太郎様の香典返しとして)

・一月十八日

理容奉仕十人

今町 小杉田啓一

ぞうきん三十枚

矢場崎 伊藤ハルエ

・一月二十九日

今町 小杉田啓一

・二月三日

館町 畠山昭男

(亡父庄三郎様の香典返しとして)

・二月二十六日

二万円 館町 畠山昭男

(亡父庄三郎様の香典返しとして)

・一月二十九日

理容奉仕十人

今町 小杉田啓一

ぞうきん三十枚

矢場崎 伊藤ハルエ

・一月二十九日

理容奉仕十人

今町 小杉田啓